

東京学芸大学留学生センター規程の一部改正について（案）

現 行	改 正（案）
<p>〔省略〕</p> <p>（職員）</p> <p>第3条 センターに、センター長及び<u>専任教官</u>のほか、必要な職員を置く。</p> <p>2 前項に定める職員のほか、必要に応じて、<u>兼任教官</u>を置くことができる。</p> <p>3 <u>兼任教官</u>は、留学生専門教育教官並びに外国人留学生の教育・研究及び保健管理に係る<u>教官</u>をもって充てる。</p> <p>〔省略〕</p> <p>（審議事項）</p> <p>第6条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。</p> <p>(1) センターの運営の基本方針に関すること。</p> <p>(2) センターの<u>教官</u>の人事に関すること。</p> <p>(3) センターの予算に関すること。</p> <p>(4) その他センターの管理運営に関すること。</p> <p>（組織）</p> <p>第7条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。</p> <p>(1) センター長</p> <p>(2) センターに所属する<u>専任教官</u> 若干名</p> <p>(3) <u>学部主事</u></p> <p>(4) <u>副学長</u> 1名</p> <p>(5) 附属図書館長</p> <p>(6) <u>国際交流委員会留学生部会長</u></p> <p>(7) 学長が委嘱する<u>教官</u> 若干名</p> <p>（任期）</p> <p>第8条 前条第7号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。</p> <p>〔省略〕</p> <p>（センター所員会議）</p> <p>第12条 センターに、センターの運営及び教育課程の編成等に関する事項を協議するため、センターに所属する<u>教官</u>をもって組織する所員会議を置く。</p> <p>〔省略〕</p>	<p>〔省略〕</p> <p>（職員）</p> <p>第3条 センターに、センター長及び<u>専任教員</u>のほか、必要な職員を置く。</p> <p>2 前項に定める職員のほか、必要に応じて、<u>兼任教員</u>を置くことができる。</p> <p>3 <u>兼任教員</u>は、留学生専門教育<u>教員</u>並びに外国人留学生の教育・研究及び保健管理に係る<u>教員</u>をもって充てる。</p> <p>〔省略〕</p> <p>（審議事項）</p> <p>第6条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。</p> <p>(1) センターの運営の基本方針に関すること。</p> <p>(2) センターの<u>教員</u>の人事に関すること。</p> <p>(3) センターの予算に関すること。</p> <p>(4) その他センターの管理運営に関すること。</p> <p>（組織）</p> <p>第7条 委員会は、次に掲げる者をもって組織する。</p> <p>(1) センター長</p> <p>(2) センターに所属する<u>専任教員</u> 若干名</p> <p>(3) <u>学系長</u></p> <p>(4) <u>副学長（教育等担当）</u></p> <p>(5) 附属図書館長</p> <p>(6) <u>国際交流推進委員会から推薦された委員</u> 1名</p> <p>(7) 学長が委嘱する<u>教員</u> 若干名</p> <p>（任期）</p> <p>第8条 前条第2号及び第7号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。</p> <p>〔省略〕</p> <p>（センター所員会議）</p> <p>第12条 センターに、センターの運営及び教育課程の編成等に関する事項を協議するため、センターに所属する<u>教員</u>をもって組織する所員会議を置く。</p> <p>〔省略〕</p> <p>附 則</p> <p>この規程は、平成16年4月1日から施行する。</p>